



NPO 法人

ひろしま人と樹の会

会報 No. 269

□理事長 荒川 純太郎

□事務局 〒733 - 0852 広島市西区鈴が峰町 16 - 20 (中元明弘)

Tel&fax 082 - 277 - 9490 E-mail: hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

□年会費 2,000 円 郵便振替 01360-4-29388 「ひろしま人と樹の会」

□編集責任者 古川ちひろ

本号の内容

<セミナーのご案内>

1. 番外編 (ちらし掲載)
「ひろしま里山未来博」記念植樹祭
(8/11 金: 祝日)
県立もみのき森林公園

<セミナー等の報告>

1. 第 233 回現場セミナー
ひろしま「山の日」県民の集い
(6/4: 日)
廿日市会場 「広島県もみのき森林公園」
2. 第 234 回現場セミナー
「緑の活力復元プロジェクト実証事業」
(6/25: 日)
県立もみのき森林公園

<特別企画>

西中国山地の植物:
第 73 回 ウバユリ (ユリ科ウバユリ属)

<事務局からのお知らせ>

◆セミナーのご案内◆

1. 番外編 (ちらし掲載) 「ひろしま里山未来博」記念植樹祭 (8/11 金: 祝日) 県立もみのき森林公園

中山間地域を対象に 3 月から開催されている
「ひろしま里山未来博」を記念する植樹祭です。

里山の営みや豊かな自然に光を当て、植栽を通して魅力を発信させます。

自らの手で植えて育てよう・山の恩恵を見つめ
直そう・里山に対する理解を深めよう

「一人 1 本のオーナー苗として植栽します」里
山や森の大切さを理解し行動する人の輪を広げま
しょう。皆さんの参加をお待ちしています。

※詳細は次頁のチラシをご覧ください。

里山に親しみ恩恵に感謝する

「ひろしま里山未来博」記念植樹祭
(お土産付き)

参加者
募 集

2017年8月11日(金：祝日) (雨天決行)

1 ねらい

中山間地域を対象に3月から開催されている「ひろしま里山未来博」を記念する植樹祭です。

里山の営みや豊かな自然に光を当て、植栽を通して魅力を発信させます。

自らの手で植えて育てよう・山の恩恵を見つめ直そう・里山に対する理解を深めよう

「一人1本のオーナー苗として植栽します」里山や森の大切さを理解し行動する人の輪を広げましょう。
皆さんの参加をお待ちしています。

2 開催場所

廿日市市吉和「県立もみのき森林公園内」(TEL0829-77-2011)

集合場所：①無料バス利用の方は広島県庁北館市民病院側 (8:10)

②JR 宮内串戸駅前 (8:20)

③現地集合の方はもみのき森林公園駐車場 (9:30)

3 植樹会場

・「小室井山」(標高 1072m) に登山、山頂付近レンゲツツジ植栽 (一人1本植栽)

服装など：登山のできる長袖、長ズボン、帽子、飲み物、虫よけスプレー、雨具など

(なお、お子様連れのご家族など体力に応じて、麓での植樹祭を準備します。)

4 式典会場 県立もみのき森林公園駐車場 10時から

5 募集対象 植樹や里山に興味を持ち行動をするすべての方

6 募集人員 200名(先着順)

7 参加費 1,000円(弁当付き)

8 申込期限 平成29年8月3日(木) 事務局まで

メール：hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp、TEL&FAX 082-277-9490

9 主催者 NP0 法人ひろしま人と樹の会、

(共催 一般財団法人もみのき森林公園協会)

植樹祭事務局 行

平成29年8月11日 植樹祭参加申込書 TEL&FAX 082-277-9490 携帯 090-7778-7771

名 前 (年齢)	性 別	住 所	バス利用の有無 何方かに○印を
	男・女	tel	①広島県庁バス利用 ②JR 串戸駅バス利用 ③現地集合

◆セミナー等の報告◆

1. 第233回現場セミナー ひろしま「山の日」県民の集い (6/4:日)

廿日市会場 「広島県もみのき森林公園」

ひろしま山の日県民の集いが県内 13 市町の 14 会場で行われた。

天候に恵まれたお陰で、メイン会場の大崎上島町を筆頭に県下全体での参加者は 10,862 名、山の手入れには、686 名であった。

当会が参加した、廿日市市の県立もみのき森林公園では 11 種類のプログラムが行われ 1,500 名（当会 20 名）の参加があった。

今年開会式は、4 月 1 日オープンした「アドベンチャー・広島」施設に隣接した流れの遊び場を使い 10 時から行われた。

式典では大会委員長のあいさつ、ひろしま山の日宣言を広島修道大学生の代表（男女）が力強く宣言した。続いて、作業上の注意事項、恒例の安全祈願「どんぐりころころ」を阿品サポータークラブの武田さんが三唱して式典を終えた。

山の手入れには広島修道大の学生 86 名と親子連れなど総勢 115 名の参加は、8 班に分かれ、阿品サポータークラブ会員等の指導を受けた。ヘルメットにノコを腰に着けたスタイルで約 1 時間 30 分かけて細い木や枝をのこぎりで切り山林に日光を入れていた。

作業終了後には、アドベンチャー施設に挑戦し木立の上から歓声を上げ、森林空間を満喫していた。

当会は、薪割り体験と山の手入れの 8 班を受け持ち、広島市内からの親子連れなど 13 人で広

葉樹の間伐を行った。会員の伐採指導を受けて参加者は、手ノコを使い直径 10 cm 程度の木に倒す方向に受け口を作り、追い口を入れて倒していた。親子で参加した小学生の叶谷君は「うまく切り倒すことができ爽快、度々挑戦したい」と頼もしく語っていた。午後からは「もみのき荘」前の広場で、斧や薪割り機を使った薪割りに楽しく挑戦していた。

サブ会場のもみのき森林公園では、学生や家族連れたちが山の手入れ、薪割り、ネイチャーゲーム、自然観察会などを通して参加型社会貢献する里山の保全について考えた。

（報告者 櫻井充弘）



バランスの良い作業姿勢の叶谷君 自信を深める



8 班の集合写真

2. 第234回現場セミナー 「緑の活力復元プロジェクト実証事業」 (6/25:日) 県立もみのき森林公園

今回で6回目の手入れとなる公園内の主に「桜の手入れ」である。樹勢が衰えている桜(49本)に土壌改良材(ニュー松イキイキ[A])を施す作業で、参加者は20名(内団体会員所属11名、会員等9名:(櫻井、畝本、小田(秀)、太田、中元2人、沖田、久保田、武田)であった。前日からの雨が上がり、梅雨の合間の晴れたり曇ったりの蒸し暑い一日であった。

作業は桜の木の根元から全周を50cm～1m離れた個所を径20cm、深さ30cm程度の穴を、スコップやヤマグワを使って掘り土壌改良材(1箇所一袋)を施す作業である。その後動物の掘り返しを防ぐために、砂を撒き、散水する作業である。

1本の木に1～4人に分かれての作業。事前にイービーエス興産(株)の協力により施す桜の木にテープで印を付けてもらっており、また、周辺の下刈りもしていたので、作業は順調に進み手作業は午前中に完了した。

午後からは、この日行われた「みやじま国際パワートライアスロン大会2017」の応援を行った。ランのもみのき森林公園の折り返し地点を歯を食いしばって頑張っている選手一人一人の名前を呼びながらの応援を行った。声をかけるとにっこりとして手を上げて、元気をもらったとスピードアップする選手もいた。

(報告書 中元明弘)

本活動は、「ひろしまの森づくり廿日市市助成事業」で実施しました。

追伸 イービーエス興産(株)様から弁当を差し入れていただきました。ありがとうございました。



桜の根の周りをスコップやヤマグワで上手く掘りました。



作業終了後 集合写真

◆特別企画（西中国山地の植物）◆

●出典：もみのき森林公園植物と動物

●著書「ヒドラ会」

●第 73 回 ウバユリ（ユリ科ウバユリ属）

多年草で藪の中や山中の木陰に生える。根は茎の下部から多数でる。鱗茎は葉柄の下部がふくれたものである。若苗は根出葉だけであるが、年を経て鱗茎が太ると、大きな茎が伸び 50～100cm に達し、花をつける。もとの鱗茎はなくなって、根もとに新しい鱗茎ができる。

茎は無毛、中空、その中部に 5～6 葉が集まってつく。葉ははじめ縦にまいていいるが、広がると卵状心形で長柄があり、基部は太い。葉身は長さ 15～25cm、網状脈があり、両面無毛。

総状花序に数花をつける。苞は挟披針形で落ちる。花は緑白色で長さ 12～17cm、横向きに咲き、花被片はやや不規則にならぶ。果実は楕円形、長さ 4～5cm、果柄は斜上する。種子は扁平で、広い膜があり、鈍三角形、長さ 11～13mm。



【ウバユリの花】

<事務局からのお知らせ>

●次の方から会費（29 年度分）の納入がありました。（敬称略）

【個人会員】

稲田英明	畝崎辰登	濱本浩二（28 年度分）	積善央行	行廣 薫	正木十三江
原田主税	岡谷陸生	入山久美子	梅田 斎	石田 孝	吉田貞之
藤田若司	千堂俊一郎	横山 愛	北野義明	中川 晋	新本松夫
松村とし子	小田一円	渡利慶子	武内泰治	梅田 斉	佐藤 均（28・29 年度分）
平野三郎（28・29 年度分）					

【法人会員】

山本薬品（株） みずえ緑地（株） イービーエス興産（株）